

# On Demand Recovery

Azure ADとOffice 365の高速でセキュアなリカバリ

データ漏洩や人的エラーから逃れられない今日、完全なActive Directory (AD) バックアップおよびリカバリは、どの組織にも不可欠です。堅牢なオンプレミスのディザスタリカバリ計画は確かに必要ですが、今日ではそれだけでは不十分です。多くの組織がユーザエクスペリエンス向上のためにクラウド専用属性、Office 365グループ、Azure ADグループ、Azure B2B/B2Cアカウント、およびハイブリッドAD環境のその他の機能の利用を拡大しているためです。ほとんどの場合、Azure AD Connectの同期はオンプレミスADからAzure ADへの一方方向であり、これらのクラウド専用オブジェクトはオンプレミスバックアップおよびリカバリツールの対象外となっています。Azure AD Recycle Binは、最近削除された特定のオブジェクトを復元するための便利な方法ですが、企業のバックアップおよびリストアソリューションを意図し

たものではありません。それでは、どうすればよいのでしょうか。

On Demand Recoveryを使用すれば、Azure ADおよびOffice 365の高速でセキュアなバックアップとリカバリが可能となり、ダウンタイムを削減できるうえ、エンドユーザへの悪影響もありません。取得したバックアップと移動中のAzure ADとを比較する差分レポートを作成することで、クラウドサービス専用のユーザや属性の識別、および変更や削除の特定が可能となります。On Demand Recoveryでは、個々の属性レベルさえ対象にできる粒度の高い検索を行って、本当に必要なオブジェクトを復元できます。また、PowerShellスクリプトを必要とせずに複数のユーザ、グループ、およびグループメンバーシップを一括でリカバリできるので、人的エラーによるデータロスのリスクを軽減し、貴重な時間とリソースを節約することも可能です。

ハイブリッドまたはクラウドAD環境の完全なバックアップおよびリカバリ、および応答性の高いグローバルな24x7x365サポート

## メリット:

- ・ 人的エラーおよび悪意によるデータロスのリスク軽減
- ・ ダウンタイムおよびエンドユーザへの悪影響の排除
- ・ Azure ADとOffice 365の高速でセキュアなバックアップおよびリカバリ
- ・ バックアップと移動中のAzure AD環境間の差分の可視化
- ・ 属性レベルさえ対象にできる粒度の高い検索および復元
- ・ 複数のユーザ、属性、グループ、およびグループメンバーシップをPowerShellスクリプトなしで一括リカバリ
- ・ リカバリ関連のすべてのタスクについて監査可能性を保証
- ・ マルチテナント環境のサポート



Azure ADおよびOffice 365ユーザ、グループ、グループメンバーシップ、その他多数のオブジェクトを素早くセキュアにバックアップおよびリカバリできます。

## システム要件

On Demand Recoveryを使用する前に、お使いのシステムが以下の最小ソフトウェア要件を満たしていることを確認してください。

Microsoft Internet Explorer 11

Microsoft Edge

Google Chrome (最新版)

Mozilla Firefox (最新版)

## 特長

### Azure Active Directory Connectを超えるクラウドサービス復元

クラウドサービス専用オブジェクトおよび属性の多くは、Azure Active Directory Connectに含まれていません。ユーザアカウント、B2BとB2Cユーザ、Office 365、Azure ADグループ、アプリケーション、デバイスなどのハイブリッドオブジェクトおよびクラウドサービスオブジェクトを簡単に復元することで、お使いのAzureおよびオンプレミスADの両方を保護します。クラウドサービス専用グループ内のメンバーシップ、アプリケーションロールの割り当て、ディレクトリ・ロール・メンバーシップ（グローバル管理者、ExchangeまたはCompliance管理者など）、Officeライセンスタイプ、認証用連絡先（MFA設定およびAzureアプリケーションカスタム属性を含む）などのハイブリッドオブジェクトのクラウドサービス専用属性をバックアップして復元します。

### 直感的なAD/Azure ADハイブリッド環境用リカバリダッシュボード

On Demand RecoveryをRecovery Manager for Active DirectoryまたはRecovery Manager for Active Directory Forest Editionと統合することで、完全なハイブリッド・リカバリ・ソリューションが提供可能となり、どのようなシナリオにも対応できるという安心感が得られます。これらのソリューションを組み合わせることで、単一のリカバリダッシュボードにハイブリッドオブジェクトとクラウドサービス専用オブジェクトの両方を表示できるようになります。このダッシュボードには、ネイティブツールでは提供されない詳細情報および機能（変更された値、オブジェクトタイプ、復元オプションなど）も表示されます。差分レポートを実行して、オンプレミスADかAzure ADかにかかわらず変更された箇所を特定し、レポートから直接、変更を復元できます。

### 差分レポート作成

差分レポートを実行して、オンプレミスADとAzure ADの両方で行われた変更または削除を以前のバックアップと視覚的に比較できます。オブジェクト全体を復元するのではなく、オブジェクトがオンプレミスまたはAzureのどちらにあっても、必要なもののみを選択してロールバックできます。これにより、レポート作成インターフェイスから直接、簡単かつ高速にリカバリできます。

### 包括的な一括リカバリ

オンプレミスAD、Azure AD、Office 365の複数のユーザ、グループ、属性、その他のオ

ブジェクトプロパティを一度にリカバリできます。PowerShellスクリプトの作成は不要です。誤操作または悪意によって削除されたほぼすべてのオブジェクトを簡単に復元できるようになりました。On Demand Recoveryを使用すれば、リソースを待つてないほど高速に（数時間ではなく数分で）復元できるうえ、オンプレミスとOffice 365またはAzure ADという複数の管理インターフェイスにアクセスする必要もなくなります。

### 粒度の高い検索と復元

変更または削除されたオンプレミスおよびクラウドサービス専用オブジェクト（ユーザアカウント全体または特定の属性のみ）を検索し、必要なもののみを復元できます。マニュアルエラーのリスクを低減し、すべてのリカバリ関連タスクを確実に監査できるようにします。

### セキュアな暗号化バックアップ

Azure ADおよびOffice 365ユーザ、属性、グループ、グループメンバーシップ、およびAzureアプリケーションなど、クリティカルデータをAzure Storageに簡単かつセキュアにバックアップできます。会社のコンプライアンス上のニーズに合わせてバックアップ保持期間を選択すれば、必要なものをリカバリできないかもしれないという心配は無用になります。

### 完全削除されたメールボックスの復元と再接続

故意であれ、間違いであれ、Office 365メールボックスが削除されると、Office 365メールボックスとEメールデータの接続は失われます。On Demand Recoveryでは、ユーザのメールボックスデータに対してメールボックスを再構築します。ユーザアクセスは、Eメールデータを喪失することなく、生産性への影響を最小限に抑えて迅速に復元されます。

## QUESTについて

Questは、急速に変化するエンタープライズITの世界にソフトウェアソリューションを提供しています。データの爆発、クラウドサービスへの拡張、ハイブリッドデータセンター、セキュリティ脅威、規制上の要件によって生じる課題のシンプル化を支援します。Questのポートフォリオは、データベース管理、データ保護、統合エンドポイントの管理、IDおよびアクセス管理、Microsoftプラットフォーム管理などのソリューションで構成されます。